

令和4年度第3回志布志市まちづくり委員会 会議録

日付：令和5年3月17日から3月27日まで

場所：書面による開催

コロナ禍の状況及び各委員の年度末のスケジュールを考慮し、書面により各委員より意見を聴取し、回答する形での開催となった。

【書面開催の流れ】

令和5年3月17日(金)	市から各委員へ資料等を郵送
3月17日(金)から27日(月)まで	各委員から市への御意見受付期間
3月29日(水)	市から各委員へ御意見への回答送付

【 協 議 】

志布志市地球温暖化対策実行計画（案）

この計画は、志布志市の温室効果ガスの排出量の削減並びに吸収作用の保全および強化のための措置に関する計画として、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき「事務事業編」と「区域施策編」の2つの構成で策定しており、計画の素案を資料として配布し、書面により次のとおり質疑応答が行われた。

（質疑応答）

Q 1 第1章 計画の意義と位置付け

(2) 対象 機関 および施設

市関連施設、部署の表にある公用車24台のうち、現在どのくらい電気自動車になっているか。

A 1 現在、公用車のうち電気自動車は4台あります。

Q 2 第3章 温室効果ガス排出量削減目標（事務事業編）

(4) 削減目標の設定の考え方

2020年度末までは順調に進んでいるが、こまめな2030年度までの状況を確認して欲しい。

A 2 御意見ありがとうございます。2030年度までに目標達成できるか状況確認しながら、取り組んでいきます。

Q 3 第4章 取組項目および取組目標（事務事業編）

志布志市は全国トップのゴミの分別・リサイクルモデルを有するが、バイオマスエネルギーの利活用に繋がらないか。

A 3 御意見ありがとうございます。バイオマスエネルギーは、脱炭素を取り組む上で有効な手段であると考えていますので、バイオマスエネルギーを含めた様々な再生可能エネルギーの導入について検討していきます。

Q 4 第4章 取組項目および取組目標（事務事業編）

取組分野1 (2) 再生紙の使用推進

木材パルプの使用量の削減について、再生紙の推進以外に木材パルプ以外の原料による紙製品の利用についてはどのように考えているか？最近、竹を原料とする紙製品が開発されており封筒などを竹原料のものに換えるところもある。日本には竹が多く成長が早くいため紙の原料として使用しても森林減少にはつながらないので環境問題を考えると将来的には有望かと思う。現在は利用量が少なくコストがかかるという問題はあるが、利用が広がれば低コストで地元鹿児島を原料とする紙が木材パルプ使用量の削減に貢献できる気がする。

A 4 御意見ありがとうございます。竹の活用は、木材パルプの削減、竹による荒地対策にもなり、環境にも良い取組であると考えますので、今後の施策の推進の参考にさせていただきたいと思います。

Q 5 第4章 取組項目および取組目標（事務事業編）

取組分野1 (4) 環境に配慮したイベント開催の推進

イベントの開催にあっては、環境に配慮する観点から「リサイクルコーナーを設け、参加者・来場者各自がプラスチックトレイや空き缶、割りばしなどを分別する」ように働きかけてはどうか。ゴミを持ち帰らずに済むという点でも利用されるのではないかと思う。

A 5 御意見ありがとうございます。みなとまつりでは、「リサイクルコーナー」を設けていますが、その他イベントなど基本的には、各自が責任を持って処分していただきたいと考えています。

Q 6 第4章 取組項目および取組目標（事務事業編）

取組分野2 (1) 上水使用料の削減 第2段階 設備改善、設備付加
トイレの手洗いにも人感センサー（自動水栓）を付加してはどうか。

A 6 御意見ありがとうございます。今後の施策の推進にあたり参考にさせていただきたいと思います。

Q 7 第4章 取組項目および取組目標（事務事業編）

取組分野2 (2) 電気使用量の削減 第2段階 設備改善、設備付加

その他⑩灯具などに人感センサーを付加するとあるが、トイレ、廊下などに付加すると有効だと思う。

A 7 御意見ありがとうございます。人感センサーは、志布志庁舎では、導入しておりますが、その他の施設での導入については、今回の御意見を参考に推進していきたいと思います。

Q 8 第4章 取組項目および取組目標（事務事業編）

取組分野2 (4) 燃料使用量の削減 第1段階 管理強化と運用

オンライン会議は有効かと思う。コロナ禍で広く活用されたが、これからも燃料使用量の削減のため一部活用してはどうか。

A 8 御意見ありがとうございます。現在、市では、一部の会議をオンラインで行っておりますが、御意見のとおり燃料削減にもなりますので、その他会議でもオンライン会議ができないか検討していきます。

Q 9 第4章 取組項目および取組目標（事務事業編）

取組分野3 (1) 緑のカーテンの設置や緑化等の推進

自宅にはヘチマを植えてかげ作りをしている。市役所庁舎にも設置されており、引き続き続けていけるように心がけていくことが大切であると思う。

A 9 御意見ありがとうございます。緑のカーテンは引き続き市役所庁舎でも実施していくとともに、市民へも御協力いただけるよう周知していきます。

Q 10 第4章 取組項目および取組目標（事務事業編）

取組分野3 (1) 緑のカーテンの設置や緑化等の推進

学校や公共機関では緑のカーテンをよく目にするが、その他の施設や家庭でも取り組めるように、種の配布、プランターや土の提供等があったらもっと増えるのではないかと思う。

A 10 御意見ありがとうございます。毎年4月に家庭でも取り組んでいただけるよう、ゴーヤの種と肥料の配布を行っています。これまで以上に普及するよう今回の御意見を参考に取り組んでいきます。

Q 11 第5章 温室効果ガス排出量の算定方法（区域施策編）

発生源の分析結果が記載されており、現状把握できて良い。

A 11 御意見ありがとうございます。

Q 12 第7章 取組項目および取組目標（区域施策編）

(2) 家庭での省エネに伴うCO₂削減効果と節約金額

この表はCO₂の削減と節約金額が分かり実感できるものになっており、家庭での取り組みの参考になり住民にも喜ばれると思う。市報やゴミ分別表など目に見えるところでPR出来るのではないか。

A 12 御意見ありがとうございます。市民の皆様に取り組んでいただけるように市報等でPRしていきます。

令和4年度第3回志布志市まちづくり委員会 会議録

Q13 環境問題はこれからも大事な課題になってくると思う。私達に出来るゴミの分別、ゴミの減量化、節電・節水等に自覚を持って努めていかなければならないと思う。これらのことも含めて市でも計画通りに推進して欲しい。

A13 御意見ありがとうございます。市民の方の協力は大変重要であると考えていますので、御意見のとおり推進していきたいと思えます。

Q14 各家庭での努力は当然だが、企業にもますますの対策推進をと願う。

A14 御意見ありがとうございます。企業の取組は重要と考えており、連携を図っていきます。

Q15 志布志港の杉丸太輸出日本一は良いが、二酸化炭素を吸収する森林の保全はどうすべきかを考え、全体でできることからアクションをして欲しい。

A15 御意見ありがとうございます。カーボンニュートラルを達成するためには、二酸化炭素の排出抑制だけでなく、吸収についても対策が必要と考えていますので、森林保全についても調査・研究していきます。

Q16 職員全員で環境保全意識の向上を図っていることを、市民に知らせていくと励みになると思う。

A16 御意見ありがとうございます。今後の施策の推進にあたり参考にさせていただきます。

Q17 温暖化対策につながるかは分からないが、地域でゴミ拾いをしようとしても、どのようなゴミ袋に入れたら良いか、またそのゴミの処理にも困るので、ゴミを見つけても拾えないことが多い。色で判別できるようなゴミ拾い用の袋の配布や、その袋を回収してもらえ場の確保等を考えると、ゴミのない街に近づけると思う。

A17 御意見ありがとうございます。また、ごみ拾いに取り組んでいただき重ねて感謝申し上げます。ボランティアで拾っていただいたゴミについても、可能な限り分別していただいています。拾ったゴミは、袋の氏名欄に「ボランティア」と記載して、加入自治会のごみステーションに出してください。市では、登録いただいた市民の方にごみ拾いをしていただく「マイロードクリーン作戦」という環境美化の取り組みをしています。活動報告をいただいた方には、地域通貨「ひまわり券」をお渡ししています。興味があれば、ぜひ御参加ください。

Q18 この計画通りで良いです。環境問題が大事になってくるので、自分達に出来ることとしてごみの分別に努めたいと思えます。

A18 御意見ありがとうございます。今後とも御協力お願いします。